



三重陸協たより

三重陸協広報部発行

第3号

平成20年10月18日

三重県チーム 大活躍! ～大分国体 陸上競技～

10月3日(金)～7日(火)に行われた、第63回国民体育大会において、少年男子A走高跳で衛藤昂(鈴鹿高専)が優勝したのをはじめ11種目で入賞、2種目で県新記録・4種目で県高校新記録を更新、天皇杯(男女総合)13位、皇后杯(女子)24位という好成績を残しました。

第63回国民体育大会 入賞者

会場：大分スポーツ公園九州石油ドーム

優勝	男子 少年A 走高跳	衛藤 昂(鈴鹿高専)	2 m 0 6
2位	男子 少年A 走幅跳	長谷川 悠(宇治山田商高)	7 m 3 8 (0.0)
	女子 少年A ハンマー投	加藤 晴香(久居高)	5 1 m 0 3 ☆県新記録 ☆県高校新記録
3位	男子 成年 3000mSC	梅枝 裕吉(NTN)	8分31秒31
	男子 成年 円盤投	藤原 潤(八千代工業)	5 3 m 9 5
	女子 少年A 100m	世古 和(宇治山田商高)	1 1 秒 9 2 (+0.1) ☆県高校新記録
		準決勝	1 1 秒 9 0 (+0.3) ☆県高校新記録
4位	男子 少年A 800m	服部 峰祥	1分52秒43 ☆県高校新記録
5位	男子 少年共通 5000mW	井上 宗治	2 1 分 0 1 秒 8 5
7位	女子 成年 10000mW	谷中美有紀(びわこ成蹊スポーツ大)	4 8 分 1 5 秒 9 0 ☆県新記録
	女子 成年 走高跳	藪根 ゆい(法政大)	1 m 6 9
8位	男子 成年 110mH	隈元 康太(モンテローザ)	1 4 秒 2 5 (0.0)

総 合 成 績

天皇杯(男女総合) 61.5点 13位

皇后杯(女子) 25.5点 24位

県高校新記録

男子 少年A 10000m 松本 賢太(上野工業高) 29分45秒78

三重の陸上競技 ルーツをたずねて

1928年アムステルダムオリンピックの女子800mで銀メダルを獲得した人見絹江さんの写真。四日市市在住の奥山寿一さんの自宅で、24歳年上の姉、みつゑさんの形見として大切に保管されていたものです。

みつゑさんは、兄弟が多く、そのなかでも次女のみつゑさんは、子どもの頃から陸上競技が得意で、お父さんの高等教育を受けさせるという方針もあり、名古屋の皇華女学校から二階堂女塾(現在の日本女子体育大学)に進学されました。

大学在学中、みつゑさんの2年先輩にあたるのが、人見絹枝さんで、「絹枝お姉さま」と大変慕っておられたそうです。当時の人見さんの様子を「男子と同じスピードで走っておられた」とご家族にも話していたそうです。

卒業後、鳥羽の高等女学校で教員になられたみつゑさんは、陸上競技やバレーボールを指導され、2年ほどで四日市高等学校に転勤されましたが、結核を患い、昭和7年にお亡くなりになりました。

今年のインターハイや国体で大活躍し、大きく発展した三重県の陸上競技。そのルーツには、戦前から様々な形で陸上競技に携わった方々が築いた礎があつてのことと改めて感じさせられます。



※ この情報は、三泗陸協の大治晃さんよりいただきました。

銅メダリストの朝原さんが講師

「小・中学生陸上教室」開催

今年の北京オリンピックで、人見絹枝さん以来80年ぶりにトラック種目で銅メダルを獲得した日本の男子4×100mリレーのアンカー朝原宣治さんを講師に招き、12月7日(日)に三重県営総合競技場陸上競技場で「小・中学生陸上教室」が開催されます。

中学女子200m 初の24秒台!

～伊藤(神戸中)選手が県中学新記録～

10月11日(土)、第61回三重県中学校陸上競技大会の女子200mで、神戸中学校の伊藤瑞希さんが、三重県の中学生では初めて25秒を切る24秒97(+1.2)の三重県中学新記録を樹立しました。